

編集後記

建設業を取り巻く環境は、ここ数年大きく変化し、特に2020年東京オリンピックパラリンピックの招致から、良い悪いはありますが様々なニュースが伝わってきていると思います。しかしながら、当初は絶対無理！間に合わない！人がいない！機械がない！と言われていたことも、『ものづくり』の原点を見つめ直し、働き方の改善や、最新の技術を駆使して効率化を図ろうとするなど、様々な取り組みで一つ一つ解決してきているのではないかと感じています。また、2020年以降を見据えた取り組みも活発化しつつあり、ICT、IoT技術などの導入活用により、劇的に変化する可能性も秘めているのではないのでしょうか。

さて、今月号は「建築」特集です。建物は、一つとして同じものがないことが特徴で、そこが魅力的なところでもあります。反面、工場生産のように機械化等で効率化しづらいところが大きな課題です。今回の特集では、それらに対応すべく、多くの方々の地道且つ最新技術を駆使した取り組みをご紹介します。要素技術を様々なアイディアで有効的にご苦労されて取り組まれている様子が伝わってくると思います。

巻頭言は、千葉大学大学院の平沢教授にロボット木材加工機研究を通

した人工技能研究の将来展望に関してまとめていただき、行政情報では、適正な施工確保、生産性の向上、担い手の確保を目指した制度整備に関してご紹介頂いております。

技術報文は、天井リフトアップ、ロボット溶接、既設建物不快床振動低減制振技術、中品質再生骨材コンクリート実用化、VRものづくり教育システム、外側耐震補強構法、鋼板補強型杭頭接合法、建物安全性即時診断システム、スマートデバイス活用杭施工記録システム、自律型清掃ロボット、ハイブリッド耐火木造建築技術等、建築分野の多岐に渡り11編ご紹介しております。交流の広場では、身近な業務改善から社会課題の解決まで幅広く活用できるデザイン思考という考え方により、労働安全分野におけるデジタル活用の事例についてご紹介しております。

是非、今回掲載させて頂いた報文が皆様の今後の取り組みのご参考になり、建設業の将来を見据えた取り組みの一助となれば幸甚です。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず、ご執筆頂いた皆様に深く感謝申し上げますと共に、執筆依頼に快諾して頂き、社内調整等々スピーディーに対応して頂きました各社関係者の皆様に、改めて深く御礼申し上げます。

(久保・相田)

11月号「防災、安全／安心を確保する社会基盤整備特集」予告

・Lアラート：防災情報共有システムの現状 ・平成28年熊本地震における阿蘇大橋地区斜面防災対策工事での分解組立型バックホウの活用 ・国内初大型ニューマチックケーソン2箇同時沈設施工 ・サイフォンと水中ポンプの機能を併用した排水システムの開発 ・熱赤外線サーモグラフィによる斜面調査 ・地下鉄トンネル覆工のはく離・浮きの可視化による検出システムの検討 ・無排泥粘土遮水壁工法の開発 ・老朽化した狭小導水路トンネルリニューアルの機械化施工 ・超音波振動を併用した薬液注入工法 ・移動式昇降足場を利用した供用中地下鉄石積擁壁耐震補強工

【年間購読ご希望の方】

①お近くの書店でのお申込み・お取り寄せ可能です。②協会本部へお申し込みの場合「図書購入申込書」に以下事項をもれなく記入のうえFAXにて協会本部へお申込み下さい。

…官公庁／会社名、所属部課名、担当者氏名、住所、TELおよびFAX

年間購読料（12冊）9,252円（税・送料込）

建設機械施工

第69巻第10号（2017年10月号）（通巻812号）

Vol.69 No.10 October 2017

2017（平成29）年10月20日印刷

2017（平成29）年10月25日発行（毎月1回25日発行）

編集兼発行人 田崎忠行

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 本部 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話（03）3433-1501；Fax（03）3432-0289；<http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154

電話（0545）35-0212

北海道支 部 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2-8

電話（011）231-4428

東北支 部 〒980-0014 仙台市青葉区本町 3-4-18

電話（022）222-3915

北陸支 部 〒950-0965 新潟市中央区新光町 6-1

電話（025）280-0128

中部支 部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-17-10

電話（052）962-2394

関西支 部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4

電話（06）6941-8845

中国支 部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22

電話（082）221-6841

四国支 部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22

電話（087）821-8074

九州支 部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-4-30

電話（092）436-3322

本誌上への
広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL：03-3664-0118 FAX：03-3664-0138

E-mail：san-mich@zam.att.ne.jp 担当：田中

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
塚原 重美	中岡 智信
中島 英輔	本田 宜史
渡邊 和夫	

編集委員長

見波 潔 村本建設(株)

編集委員

山口 武志	国土交通省
山口 康広	農林水産省
浅野 仁之	(独)鉄道・運輸機構
岡本 直樹	(一社)日本機械土工協会
加藤 誠	鹿島建設(株)
赤坂 茂	大成建設(株)
宇野 昌利	清水建設(株)
三輪 敏明	(株)大林組
久保 隆道	(株)竹中工務店
宮川 克己	(株)熊谷組
中村 優一	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
竹田 茂嗣	鉄建建設(株)
岡田 英明	五洋建設(株)
飯田 宏	東亜建設工業(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
相田 尚	(株)NIPPO
中川 明	コマツ
山本 茂太	キャタピラー・ジャパン
小倉 弘	日立建機(株)
上田 哲司	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
江本 平	範多機械(株)
太田 正志	施工技術総合研究所

事務局

日本建設機械施工協会